

校長室だより

令和2年6月17日 No11
大田区立入新井第五小学校
校長 岡野 範 嗣

来週22日（月）から通常授業（午前授業）に

今朝は、日差しが強いものの、湿度が低くととても過ごしやすい朝でした。子どもたちはマスクをしているため、どんな表情をしているのか、なかなか掴みづらいのですが、先生たちの明るい「おはよう。」の掛け声に、元気な声でしっかり「おはようございます。」と返してくれる様子から、「毎日、学校に来てしっかり勉強する。」という生活のリズムを取り戻しつつあるように思いました。

6月1週目は1時間授業、第2・第3週目は2時間授業＋給食という具合に、段階的に学校生活に適應できるよう「体慣らし」を進めてきましたが、いよいよ来週からは通常授業となります。授業も今までの2倍の4時間になります。子どもたちにとって若干の負担感がありますが、それでも救いなのは、午前中一生懸命頑張れば、あとは、給食を食べて帰れるということでしょう。また、久しぶりにクラスの友達全員と会えるのも楽しみの一つではないでしょうか。新型コロナウイルスに感染しないようにするための注意は、引き続き最重要課題ですが、待ちに待った仲間との楽しい学校生活が始まる喜びも、ぜひ味わってもらいたいと思います。



校庭の花壇の花も、いつのまにか春に咲く花から 夏に咲く花に変わりました。



いつもなら、ちょうど今頃プール開きなのですが、・・・残念

体育は、密を避けるため、個人的にできる運動を中心に行います。5年生ダンス 舞台上に映されたリズムに合わせて踊ります。運動不足かな？少々苦しそう・・・



↑
体育館は換気をよくし、冷風機で強い風を送り込みます。

● 熱中症の心配

梅雨どきの日差しは大変強く、子どもたちも気温の上昇に伴い大量の汗をかきます。さらに、マスクをしているため顔面の体感温度は非常に高くなります。わたくしも、出張帰りに歩いているときなど、汗でマスクが濡れ、息苦しささえ感じることもありました。新型コロナウイルスへの対応だけでなく、熱中症への注意も必要な時期といえます。教室の見回りをしてみると、どの教室も後ろの棚にたくさんの水筒が並んでいます。学校の水道水も安全ではありますが、行き帰りの歩行中のことを考えると、やはり水筒を持たせていただいた方が安全といえるかもしれません。学校としては、水筒をもたせることについて任意とさせていただいておりますが、1学期が8月7日（金）までであることもあり、各家庭でご準備いただいた方が良く考えています。ぜひご一考いただき、お子さんに水筒を持たせていただくことをお勧めします。



●今日の給食風景



今日の献立は、梅わかめご飯・肉じゃが・焼きししゃも・牛乳です。ふつ々のわかめご飯は、少々飲み込みにくいのですが、梅が少し入っているので酸っぱさが加わり、とても食べやすかったです。肉じゃがも、味が良くしみていておいしかったです。

2年生の子が言いました。「わたしね、ししゃもだ〜いすきなんだっ。でもね、頭を残す人がいるんだよ。もったいな〜〜い!!!」

おやおやっ？ずいぶん大きな給食当番さんですね。6年生かな???? よく見てみると・・・副校長先生ですね。おやおや、こちらは誰かな???? ...専科の先生方が、お手伝いに行く準備をしているのですね。コロナ対策で、給食の配膳は、とても大変です。スタッフ全員フル稼働で頑張っています。



給食楽しみ?

「うん、たのしみーっ!」



みんな、しゃべらずに待っていてえらいね。



窓側の一列、給食をとりにいらっしゃーい。

2組の1班
とりにきて〜っ!



おながすすいて待ちきれない様子
みんな、すごい早歩き(笑)

給食を安全に提供するために

給食試食会に参加された方はご存じかと思いますが、学校で子どもたちに提供している給食は、万が一の事故に備え、洗浄前の原材料50g、調理済みの食品50gを、マイナス20℃の冷蔵庫で2週間保管しています。納品される前の食材の状態を把握できるよう、材料を洗う前のものも保存するなど、徹底した安全管理に努めているのです。